

**<報道用資料>**平成 24 年 10 月 10 日
泰星コイン株式会社**鑄造：オーストラリア・パース造幣局 / 発行：オーストラリア連邦
巳年蛇図記念コイン
10 月 15 日(月)より国内予約販売開始**

泰星コイン株式会社（本社：東京／社長：岡 政博）は、「巳年蛇図記念コイン」の日本国内での予約販売を、栃木、新潟、北陸、静岡、三重、中国、長崎地区の金融機関と泰星コイン株式会社などを通じて 10 月 15 日（月）より開始いたします。このコインは、2013 年の十二支である巳年を記念して、オーストラリア・パース造幣局が鑄造し、オーストラリア連邦政府が発行するものです。価格は、100 豪ドル金貨が 336,000 円（限定 300 枚）、25 豪ドル金貨が 94,500 円（限定 300 枚）、30 豪ドルカラー銀貨が 210,000 円（限定 150 枚）、1 豪ドル銀貨 4 種セットが 50,400 円（限定 500 セット）（いずれも税込価格）で、1 豪ドル銀貨はセット販売のみとなっています。

■毎年最初に日本へ紹介される十二支コイン

各国の造幣局から鑄造される十二支コインの中でも、毎年最初に日本へ紹介されるのがオーストラリア連邦政府が発行する十二支コインです。金貨・銀貨には、巳年を表す「Year of the Snake」と漢字の「蛇」が刻まれています。金貨裏面には黄金に輝く蛇の勇姿を、銀貨裏面には木の枝に絡みつく蛇が、威風堂々と佇む姿を刻んだデザインです。

■迫力のある 1Kg 大型カラー銀貨

美しいプルーフ仕上げの金貨は、黒いメタリックベースのボックス付で豪華な輝きを放ちます。1Kg の大型カラー銀貨は、迫力の質感と鮮やかなカラー着色が施されています。またバラエティーに富んだ銀貨 4 種セットは、<プルーフ>、<K24 金メッキ>、<カラー・プルーフ>、<未使用>と 4 種類の異なった仕上げが並ぶ楽しいコレクターアイテムです。

■金貨・銀貨ともに高品位

金貨は 99.99% の純金、銀貨は 99.9% の純銀と共に高品位の仕様です。いずれもオーストラリア連邦政府が品位と重量を保証する、巳年蛇図記念コインはオーストラリア・パース造幣局の精緻なデザインと洗練された鑄造技術による、最高級のコレクションとなっております。

発行限度数も 100 豪ドル金貨 3,000 枚（対日割当数 300 枚）、25 豪ドル金貨 5,000 枚（対日割当数 300 枚）、30 豪ドルカラー銀貨 7,000 枚（対日割当数 150 枚）、1 豪ドル銀貨 4 種セット 1,000 セット（対日割当数 500 セット）と限定されており、希少性が大変高くなっています。



巳年蛇図記念コイン発売概要

販売価格■

A: 100 豪ドル金貨	336,000 円	(限定 300 枚)
B: 25 豪ドル金貨	94,500 円	(限定 300 枚)
C: 30 豪ドルカラー銀貨	210,000 円	(限定 150 枚)
D: 1 豪ドル銀貨 4 種セット (①②③④)	50,400 円	(限定 500 セット)

※いずれも税込み価格です。

※すべて特製ケースと発行証明書を添付します。

※1 豪ドル銀貨はセットでの販売のみです (単品販売はいたしません)。

規格および発行限度数■

	額 面	品位	重量	直径	状態	発行限度数	対日割当数
金貨	100 豪ドル金貨	99.99%	31.112 g	39.34mm	プルーフ	3,000 枚	300 枚
	25 豪ドル金貨	99.99%	7.777 g	22.60mm	プルーフ	5,000 枚	300 枚
銀貨	30 豪ドル銀貨	99.9%	1001.002 g	100.60mm	未使用	7,000 枚	150 枚
	1 豪ドル銀貨	99.9%	31.135 g	45.60mm	プルーフ/ 未使用	1,000 セット	500 セット

※プルーフとは表面を鏡のように美しく磨いた特別仕上げのことです。

発売開始日 ■ 平成 24 年 10 月 15 日 (月) 一斉発売開始 ※発売窓口は別頁参照

鑄 造 ■ オーストラリア・パース造幣局

発 行 ■ オーストラリア連邦政府

輸 入 元 ■ 泰星コイン株式会社

本件に関するお問い合わせ先

《巳年蛇図記念コイン》事務局 (泰星コイン内)

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 2-23-2 UBG 東池袋ビル 1F

担当/本田、馬場、小野、宮崎、庄司

TEL. 03-3590-8276 E-mail: secretariat@taiseicoins.com

FAX. 03-3590-8305 http://www.taiseicoins.com/



デザインと解説-1

<表面>

(すべての金貨/銀貨共通)

女王陛下が信頼を寄せる彫刻家イアン・ランクブロードリーによる女王エリザベス2世の肖像と発行年、額面、オンス単位の重量、品位が刻まれています。



金貨



銀貨

デザインと解説-2

<裏面>

(金貨共通裏面デザイン)

精巧な凹凸と陰影を組み合わせ、蛇の姿をより神々しく表現しています。漢字の『蛇』と巳年を表す英語の『Year of the Snake』、左側にある“P”はオーストラリア・パース造幣局のミントマークで、伝統を誇る優れた貨幣製造技術の象徴です。

A. 100豪ドル金貨



B. 25豪ドル金貨





デザインと解説-3

<裏面>

明るい光を放つ純銀に、木の枝に絡みつく蛇の姿を描きました。カラー銀貨は、目にも鮮やかで印象的な仕上がりです。漢字の『蛇』と巳年を表す英語の『Year of the Snake』、右側にある“P”は、オーストラリア・パース造幣局のミントマークです。

30ドル銀貨は、カラー未使用貨です。1ドル銀貨は、左側からプルーフ貨、K24金メッキ未使用貨、カラー・プルーフ貨、未使用貨の4つのタイプをセットにしています。

C. 30豪ドルカラー銀貨



D. 1豪ドル銀貨4種セット



①プルーフ貨



②K24金メッキ未使用貨



③カラー・プルーフ貨



④未使用貨

商品の外観及び販売価格

A : 100豪ドル金貨

336,000 円 (税込)

限定 300 枚



*精緻なデザインを引き立てる美しいプルーフ仕上げ。
黒いメタリックボックスの中で存在感がいちだんと増します。

B : 25豪ドル金貨

94,500 円 (税込)

限定 300 枚



*純金ならではの輝きを最大限に魅せる美しいプルーフ仕上げ。
コンパクトながらあたかも宝石のような輝きを放ちます。

C : 30豪ドルカラー銀貨

210,000 円 (税込)

限定 150 枚



*直径約 10cm、重量約 1 Kg とずっしり迫力あるボリューム感。
鮮やかなカラー仕上げがシルバー素材に映える一品です。

D : 1 豪ドル銀貨4種セット

50,400 円 (税込)

限定 500 セット



*プルーフ貨、K24 金メッキ未使用貨、カラー・プルーフ貨、未使用貨。
それぞれの味わいが魅力的なコレクターズアイテムです。



YEAR OF THE SNAKE

(参考資料)

十二支とは

日本においても馴染みのある十二支は、毎年の年賀状やカレンダーなどにデザインされるとともに、自分の干支を迎える人々に幅広く親しまれています。

十二支が作られたのは古代中国で、当時は天文学で数を数えるための言葉（数詞）として用いられていました。

その頃の天文学者は12年で天を一周する木星（歳星）の位置を表すのに「子の区分にあるから子年」と言う風に示していたようで、それが殷の時代には既に使われていたとの事です。

そして、文献に十二支が出典したのが後漢時代の『論衡』で、作者は王充（おういつ）といい、十二支が浸透しやすいようによく知られているネズミや牛などの動物を当てはめたとされます。

六世紀後半の、飛鳥時代の頃の日本にも伝播し、江戸時代にはすっかり定着していたようです。

十二支については中国・日本に限らず、台湾やモンゴル、意外な所ではロシアやベラルーシにも広がっているなど、ユーラシア大陸各地に浸透しています。

2013年は巳年

蛇（巳）には神秘的でクールなイメージがあります。海に千年、山に千年棲みついた蛇は竜になるという言い伝えがあるなど、十二支の中でも非常にミステリアスな存在として知られています。家の守り神や大地の主、そしてお金を運んでくる動物として蛇は崇められています。巳年の方は、心が広く知的で、品位は高尚で温和な天性であると言われていています。どんな事があってもやり通すという実行力と忍耐力があり、たいいてい事は成功するという恵まれた天運を持っているとも言われています。巳年の年男・年女は1917、1929、1941、1953、1965、1977、1989、2001年そして2013年生まれの方々です。

オーストラリア・パース造幣局

オーストラリア・パース造幣局は、1899年に英国王立造幣局の支局として設立し、オーストラリアで最も古い歴史を誇る現存する造幣局です。当初は西オーストラリアで発掘される金の精錬とそれを使ってインド等、英国政府の植民地に向けたソブリン金貨を鑄造しており、1931年に英国が金本位制を廃止するまで続きました。その後変遷を重ねて、1970年には所有権を西オーストラリア州政府に移管しました。

1986年にはパース造幣局の代名詞でもあるナゲット金貨（現在のカンガルー金貨）を発表し、1997～2000年にはシドニーオリンピック公式コインの鑄造も行いました。

2006年には独立法人造幣局（日本）が海外造幣局との初コラボレーション企画で実現した、日豪交流年記念銀貨も鑄造し、その卓越した技術力は世界でもトップレベルと日本でも認知されています。

発売窓口

地方銀行	足利銀行、北九州銀行、清水銀行、十八銀行、スルガ銀行、中国銀行、富山銀行、百五銀行、広島銀行、福井銀行、北越銀行、北陸銀行、北國銀行、三重銀行、山口銀行
第二地方銀行	第三銀行、富山第一銀行、福邦銀行、もみじ銀行